

■学修の成果に係る評価

◇ 学修の評価

女子栄養大学 大学院栄養学研究科・栄養学部

○成績評価は、平常の成績・試験等により行う。

成績評価の基準は100点法により、60点以上を合格とし、成績通知表には以下のように表示する。

また、本学では、学業成績をはかる基準としてGPA（Grade Point Average：成績評定平均値）を導入している。評価された成績のGP配点は下記の通り。

点数配分	評価の表示方法	合 否
100～90点	S	合 格
89～80点	A	
79～70点	B	
69～60点	C	
59点以下	D	不 合 格
試験放棄	欠	
履修放棄・出席日数不足	E	
合格不合格の判定を保留	保	
既修得等認定単位	認	

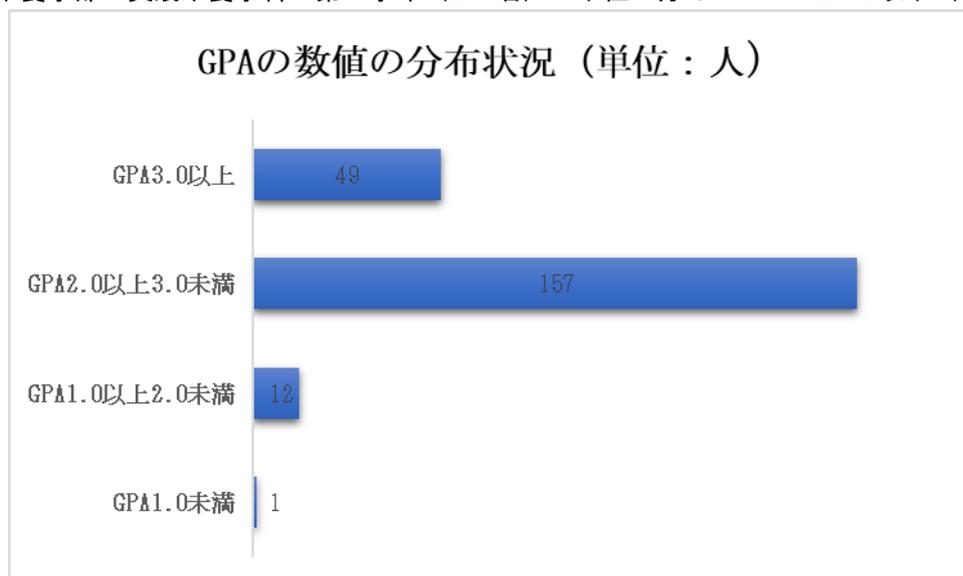
○GPA の計算方法

$$GPA = \frac{(S\text{の取得単位数} \times 4) + (A\text{の取得単位数} \times 3) + (B\text{の取得単位数} \times 2) + (C\text{の取得単位数} \times 1) + (D \cdot \text{欠の単位数} \times 0)}{\text{評価} S \cdot A \cdot B \cdot C \cdot D \cdot \text{欠の科目の単位数合計}}$$

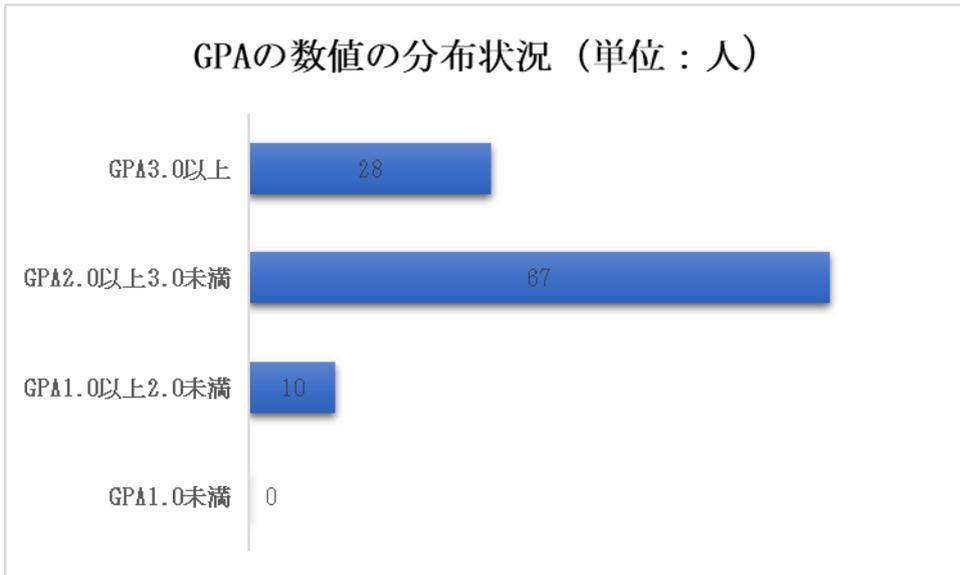
評価 S・A・B・C・D・欠の科目の単位数合計

○客観的な指標に基づく成績の分布状況（2021年度入学生）

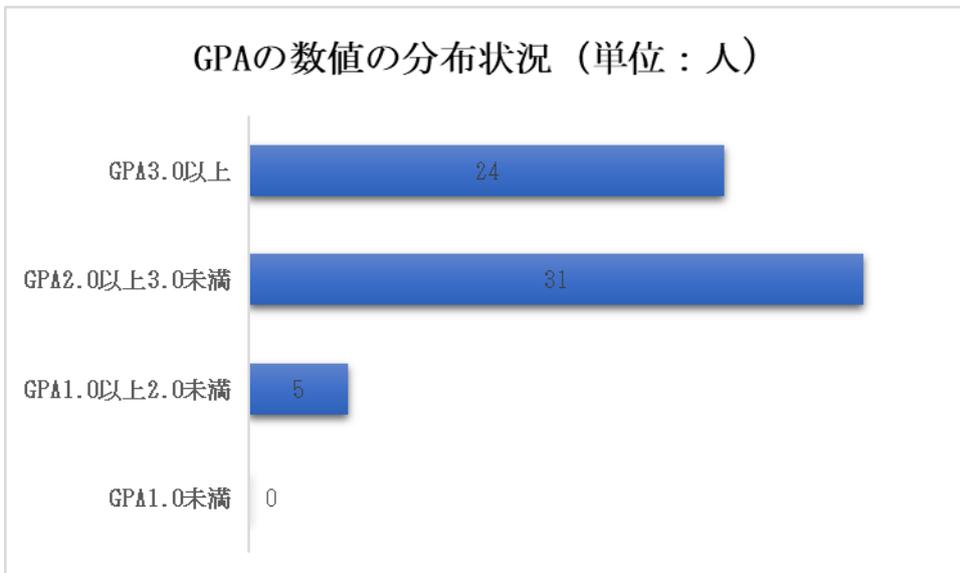
栄養学部 実践栄養学科 第1学年（219名） 下位4分の1：GPA 2.42以下（56名）



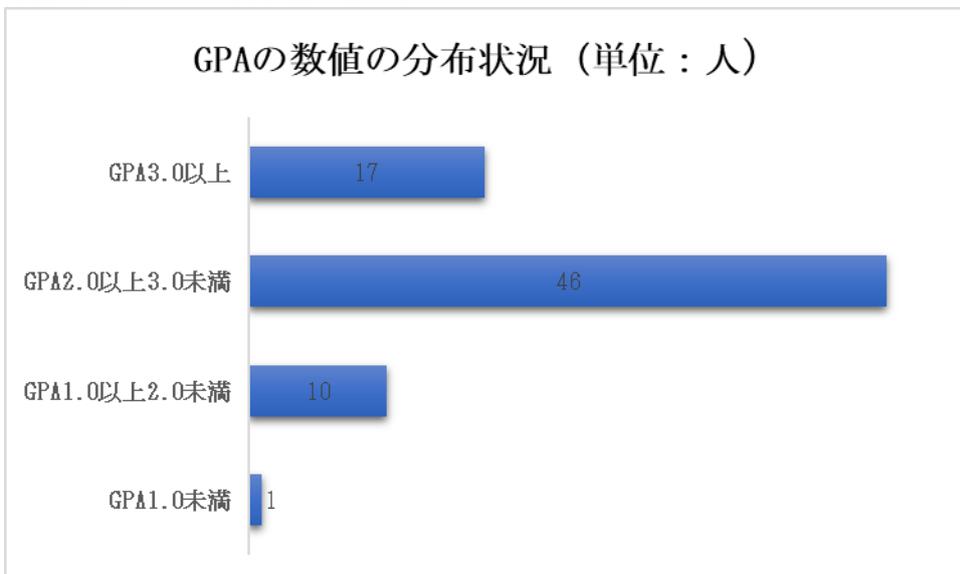
栄養学部 保健栄養学科栄養科学専攻 第1学年 (105名) 下位4分の1 : GPA 2.40以下 (27名)



栄養学部 保健栄養学科保健養護専攻 第1学年 (60名) 下位4分の1 : GPA 2.56以下 (15名)



栄養学部 食文化栄養学科 第1学年 (74名) 下位4分の1 : GPA 2.32以下 (19名)



女子栄養大学短期大学部

定期試験の成績は、S・A・B・C・D・Eの6段階で評価し、D及びEを不合格とする。

2 成績評価の基準は、100点法により S：90点以上、A：89～80点、B：79～70点、C：69～60点、D：60点未満とする。

また、学業成績をはかる基準としてGPA (Grade Point Average: 成績評定平均値)を導入する。

(令和2年度入学生以降)

	点数配分	評価の表示方法	GP 配点
合格	100～90点	S	4
	89～80点	A	3
	79～70点	B	2
	69～60点	C	1
	追試験で合格	補 1	
	再試験で合格	C 補 2	1
	単位認定試験または再履修で合格	C 補 3	1
不合格	59点以下	D 補 4	0
	出席日数不足 (履修放棄)	E	0
合格不合格の判定を保留		保 補 5	
履修取り消し		消 補 6	-
定期試験欠席		欠 補 7	-
追・再試験欠席または未手続		E 補 7	0
既修得等認定単位		認 補 8	-

[GPA の算出方法]

$$s \text{ 取得単位数} \times 4 + A \text{ 取得単位数} \times 3 + B \text{ 取得単位数} \times 2 + C \text{ 取得単位数} \times 1 + (D + E) \text{ 取得単位数} \times 0$$

GPA =

履修総単位数

補 1. 追試験の成績の評価は最高 A とする。ただし、学校感染症 (新型インフルエンザを含む) を原因とする場合の評価は、最高 S とする。

補 2. 再試験の成績の評価は合格 または不合格のみとし、合格の場合の評価はすべて C とする。

補 3. 単位認定試験及び再履修での成績の 評価は合格又は不合格のみとし、合格の場合の評価はすべて C とする。

補 4. レポートの提出によって試験に代える場合、所定の期日までにレポートを提出しなかった場合は不合格「D」とする。

補 5. 追・再試験の成績につき、ただちに合格・不合格の判定をくだし難い者について、判定を保留とし、以後のその者の学習の状況を見て、改めて合格・不合格を決定することがある。その場合、合格した者の評価はすべて C とする。

補 6. 「消」正当な理由 (試験規程第 5 条) により学生から履修取り消し希望が出た場合、初回履修と同じ扱いとする。

補 7. 「欠」定期試験欠席した場合、追再試験の結果を反映する。

補 8. 「認」既修得認定単位は GPA に反映しない

補 9. その他の取り決め

- ・実験実習、特論、食物栄養学演習（ゼミ）は上限 A とする。
- ・実験実習の出席日数不足の場合の取扱いについては講義の「E」、「消」に準ずる。
- ・レポート試験等の結果で不合格となり再履修する場合、講義科目の再履修と同様に扱う。
- ・教職課程科目は他の科目と同一に扱う

香川調理製菓専門学校（平成 26 年度以降入学生）

評 点	評価の教示	合 否
100～90 点	S	合 格
89～80 点	A	
79～70 点	B	
69～60 点	C	
追試験で合格	S / A / B / C	
再試験で合格	C	
59 点以下	D	不 合 格
出席日数不足（履修放棄）	E	
履修取り消し	消	
定期試験欠席	欠	
合格不合格の判定を保留	保	
既修得等認定単位	認	